市岡小学校110年のあゆみ

1950～1965

市岡のまちに大きな被害をもたらした２つの台風



市岡小学校
マスコットキャラクター
『マナビ』

ジェーン台風と第二室戸台風



▲ジェーン台風で被害を受けた
戦災から復興しつつあった市岡のまち（4丁目付近）

ジェーン台風

1950年9月3日京阪神地方を襲ったジェーン台風は、終戦後5年営々として廃墟から築き上げつつあった復興途上の本市を真っ向から襲い、実に惨憺たる大災害を与えた。最大風速は大阪で45m/sといわれ、暴風継続時間は7時間に及んだ。台風通過時が満潮時にあたり、高潮は最高水位4.5mに達した。港区の防波堤の決壊は55箇所に及び、全区排水完了まで1週間以上を要した。

第二室戸台風

戦前に襲来した「室戸台風」と規模や進路が似ていたことから、「第二室戸台風」と呼ばれています。最大瞬間風速50.6m/sの強風と高波により、市岡小学校の周辺は約1mの浸水被害を受けました。

市岡地域では戦後早くから復興が進み、工場などの移転が難しい建物が多く集まっていました。そのため、1946年から始まった港地区復興土地区画整理事業に伴う盛土工事を進めることができませんでした。



▲第二室戸台風の被害を受ける港区役所

初代プール



▲初代プールで学習するようす

できごと

1950年（昭和25年）	ジェーン台風により風水害を受ける。給食室大破。校舎本棟大破。便所屋根飛散。 1階校舎の全部が１ｍの床上浸水。9月15日まで臨時休校。
1951年（昭和26年）	講堂改修工事完了。（11月17日） 創立35周年記念式並びに講堂修築落成祝賀会を挙行。（11月24日）
1954年（昭和29年）	木造校舎天井修築。戦時中の非常措置として焼夷弾の落下が天井に留まり被災することを防ぐため、全部取り除かれたままであったのを新しく修築した。
1956年（昭和31年）	鉄筋三階建６教室が増築竣工。（5月15日） 二部授業を解消。３年生が新館６教室へ入室。（5月24日） 創立４０周年記念式を挙行。（6月1日）
1957年（昭和32年）	木造校舎への渡り廊下及び便所一棟が新築になる。
1958年（昭和33年）	南市岡小学校再開独立。 暫定的に校舎を分割使用するため、両校とも1・2年の二部授業を実施。（4月1日） 南市岡小学校に児童610名（１～5年）を送る。南市岡小学校が新校舎（旧市岡商業高校跡）へ移転するのに伴い、児童を送る。二部授業を解消。（5月15日）
1961年（昭和36年）	創立４５周年記念式、給食調理室改築記念祝賀会を挙行。 記念展覧会と校歌発表会を行う。（1月22日） 第二室戸台風により、区内非盛土地域の高潮冠水被害甚大。 本校周辺が１ｍ冠水したが翌朝排水。若干木が倒れる。（9月16日） 第二室戸台風による被害箇所（水洗便所、下水処理、給水処理）修理が完了。（12月15日）
1962年（昭和37年）	放送設備完成。
1963年（昭和38年）	初代プール改修工事竣工。
1965年（昭和40年）	旧講堂改修工事完了。 講堂暗幕、照明塗装完了。